

メディア芸術データベースの機能拡充 【平成28年度第2次補正予算案：82百万円】

※ ポンチ絵は28年度当初予算のもの

メディア芸術は広く国民に親しまれ、新たな芸術の創造や我が国の芸術全体の活性化を促すとともに、海外から高く評価され、我が国への理解や関心を高めている。
また、メディア芸術は、我が国の文化振興はもとより、コンテンツ産業、観光、国際文化交流にも資するもの。

メディア芸術の一層の振興のため、「創造・発信支援」と「人材育成支援」を充実

創造・発信支援 831百万円（757百万円）

文化庁メディア芸術祭等事業 375百万円（355百万円）

メディア芸術祭

- ・メディア芸術の総合フェスティバルとして、優れた作品を顕彰
- ・メディア芸術祭20周年企画展の開催（拡充）
- ・障害者とメディア芸術に係る調査研究の実施（新規）

メディア芸術祭地方展

- ・地方において優れたメディア芸術作品の鑑賞機会を提供するため、総合的な展示・上映等を行う展覧会を開催

海外メディア芸術祭参加出展

- ・海外のメディア芸術関連フェスティバル等において、メディア芸術祭受賞作品をはじめとする我が国の優れた作品の展示・上映等を実施

メディア芸術連携促進等事業 337百万円（287百万円）

作品の所在情報等（データベース）の運用・活用

- ・各研究機関等におけるアーカイブ化に係る取組みへの支援による相互連携（20件）（拡充）
- ・連携共同事業等（新領域創出、調査研究等）について、産・学・館（官）の連携・協力による実施

アニメーション映画製作支援 119百万円（116百万円）

- ・我が国の優れたアニメーション映画の製作活動に対する支援。（16作品）
- ・字幕・音声ガイド制作（バリアフリー映画10作品）（拡充）

人材育成支援 232百万円（232百万円）

メディア芸術人材育成等支援事業 232百万円（232百万円）

メディア芸術クリエイター育成支援事業 22百万円（16百万円）

- ・若手クリエイターが行うメディア芸術作品の創作活動を支援

若手アニメーター等人材育成事業 210百万円（210百万円）

- ・制作スタッフに若手人材を起用し、制作段階でオン・ザ・ジョブ・トレーニング（OJT）を組み込んだ実際のアニメーション制作現場における人材育成を実施

※ 27年度まで実施していた海外メディア芸術クリエイター等招へい事業（6百万）は、メディア芸術クリエイター育成支援事業に統合